

館山市街地循環バス令和8年度以降の運行について

1. 現状

館山市内を運行する路線バスは、JR館山駅を起点として放射状に運行をしているが、商業施設や医療機関等が郊外に立地するようになるなど、移動ニーズが多様化しているため、JR館山駅から2キロ圏内の施設に便利にアクセスできるよう、循環バスを運行している。

循環バスの運行に当たっては、令和2年度から令和4年度まで3回の実証運行をおこない、令和5年6月より本格運行を開始した。

＜利用状況＞

期間	運行日数	利用者	1日当たり
R5.6～R6.3	260日	8,357人	32.14人／日
R6.4～R7.3	311日	10,122人	32.55人／日
R7.4～R7.10	184日	6,339人	34.45人／日

2. 協議事項

- ・運行ルートについて (別紙2-1)
- ・運行ダイヤについて (別紙2-2)
- ・運賃改定について (別紙2-3)

3. 運行案

項目	内 容
ルート	<p>(変更前) JR館山駅～市役所～南総文化ホール～カインズ館山店～イオンタウン館山～JR館山駅</p> <p>(変更後) 順回り：JR館山駅～館山市役所～南総文化ホール～カインズ館山店～イオンタウン館山～渚の駅～JR館山駅 逆回り：JR館山駅～渚の駅～イオンタウン館山～カインズ館山店～南総文化ホール～館山市役所～JR館山駅</p>
ダイヤ	<p>(変更前) 9:00、10:20、11:35、12:40、14:35、15:40</p> <p>(変更後) 順回り：9:00、11:50、15:50、17:30 逆回り：10:10、14:20</p>
運行日	週6日　日曜日運休 (変更なし)

項目	内 容
1日の運行本数	(変更前) 片回り 6 本 ⇒ (変更後) 順回り 4 本、逆回り 2 本
所要時間	(変更前) 50 分 ⇒ (変更後) 50 分及び「渚の駅」経由は約 55 分
運賃	運賃協議分科会にて協議

＜概要＞

- ・利用者調査等の結果を受け、逆回り便を新設（2便）及び17時台出発便を設定。
- ・利用者増加を目指し、「渚の駅」経由を新設。ただし、路線バス洲の崎線と重複するため午前中2便のみとする。
- ・鉄道や高速バス、路線バスのJR館山駅到着便や出発便を考慮し、ダイヤを見直し。

4. 変更理由

- ・現行の契約による市街地循環バスの運行期間が令和8年3月31日で満了するため、新たな契約を締結するにあたり、更なる利便性の向上及び利用者数の増加を目指す。
- ・利用者へのアンケート調査や運行実績による、運行の効率化や利便性の向上を図る。
⇒逆回り便の創設、17時台の運行
- ・観光需要を取り込み、利用者の増加を図る。
⇒「渚の駅」経由を創設

＜参考＞

- ・R7.8 第1回館山市公共交通会議 議題4
- ・R7.8.22、8.23、8.25 乗降調査及び利用者アンケート